

基本計画の素案の骨子について

平成28年11月28日
第2回加東市電子自治体推進計画策定委員会

1

基本計画の素案

・全体で5章構成とする

- | | |
|--------------------------------|-------------|
| 第1章 計画策定にあたって | ※導入部分 |
| 第2章 情報化の現状と課題 | ※計画の背景と現状分析 |
| 第3章 加東市における電子自治体推進の
基本的な考え方 | ※基本方針の核心部分 |
| 第4章 基本方針の実現に向けて | ※各方針の取り組み内容 |
| 第5章 計画推進への取り組み | ※計画の管理 |

2

基本計画の素案 第1章

[章立ての案]

第1章 計画策定にあたって

- 1 計画の趣旨及び策定背景
- 2 計画の位置づけ
- 3 計画の期間

第2章 情報化の現状と課題

- 1 社会・経済の動向
- 2 国の動向
- 3 兵庫県の動向
- 4 加東市における情報化の現状
- 5 加東市における情報化の課題

第3章 加東市における電子自治体推進の基本的な考え方

- 1 加東市電子自治体推進計画の基本理念
- 2 加東市電子自治体推進計画の基本方針
～6つの体系

第4章 基本方針の実現に向けて

- 1 安全安心の推進
- 2 暮らしの質の向上
- 3 地域力の強化
- 4 産業の振興
- 5 行政のオープン化・効率化
- 6 社会とICTの調和

第5章 計画推進への取り組み

- 1 計画の推進体制
- 2 計画の進捗管理

3

基本計画の素案 第1章

第1章 計画策定にあたって

1 計画の趣旨及び策定背景

・趣旨と策定背景を記述

2 計画の位置づけ

- ・後期基本計画(H23～H29)及び次期総合計画(H30～)との関連性
→ 後期基本計画が上位計画、電子自治体推進計画はその下位にあたる
- ・次期総合計画の内容に合わせ修正される可能性があることにも触れる

3 計画の期間

- ・平成29年から平成32年(※県の戦略は2020年を見据えたH27-29)
- ・計画期間内でも内容の見直や計画期間の変更があることにも触れる

4

基本計画の素案 第2章

第2章 情報化の現状と課題

1 社会・経済の動向

- ・インターネットが当たり前の社会インフラとなり、クラウドによるサービスの拡大、SNSやスマートフォンの普及がめざましい。
- ・市民生活の多くの場面でICTを活用する機会が増加
- ・人口減少社会が現実のものとなり、社会を取り巻く様々な課題も山積している
→ 少子高齢化の進展、待機児童の増加、貧困と格差の増大、自然災害の激甚化
社会インフラ基盤の老朽化、国際競争の激化、厳しい財政・経済状況

2 国の動向

- ・世界最先端IT国家創造宣言
- ・マイナンバー法の施行
- ・電子自治体の取り組みを加速するための10の指針

5

基本計画の素案 第2章

3 兵庫県の動向

- ・過去3次にわたる情報化戦略
→ (ひょうごIT戦略(2001-2003)、ひょうごIT新戦略(2004-2006)、
ひょうご情報交流戦略(2007-2009))
- ・ひょうごICT戦略

4 加東市における情報化の現状

- ・多くの事務に電算システムを使用
- ・職員ひとりひとりが1台以上の端末を使用
- ・電子申請等は一部実施

5 加東市における情報化の課題

- ・電算関連コストの増大(経費・事務コスト)
- ・市民サービス面でのICTの活用が低い
- ・共同調達のさらなる拡大

6

基本計画の素案 第3章

第3章 加東市における電子自治体推進の基本的な考え方

1 加東市電子自治体推進計画の基本理念

・土台の部分の理念を記載

例) 県:「創造的なICTの利活用と安全安心のICT環境の構築」

(案) ICTの利活用による元気で活力あるまちづくり

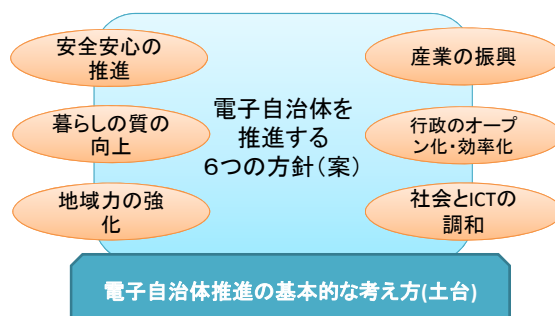
※基本計画施策体系「文化」「安全」「安心」「活力」「快適」「協働」
「実現に向けて」との関連にも留意

7

基本計画の素案 第3章

2 加東市電子自治体推進計画の基本方針 ～6つの体系

6つの基本方針の体系を記載(体系図にて図示)し、当該体系とした理由等を記載



8

基本計画の素案 第4章

第4章 基本方針の実現に向けて

各方針について1つずつ具体的な取り組みを記載

※粒度の参考：粒度：詳 亀岡市（施策の名称、事業の内容）

粒度：疎 猪名川町（方針、個別施策）

（※別冊資料）

1 安全安心の推進

・防災・防犯情報の提供

（例）「安全安心メール、緊急メール」等の配信体制を整備し、登録した市民等に防災・防犯情報の迅速な提供を行う

・子育て支援情報の提供

（例）行政からの子育てに関するさまざま情報や手続き等を集約するワンストップサイトを構築し、情報提供を行うとともに、同サイト上で保護者同士で交流、情報交換ができるような仕組みを整備する。

・被災者支援システムの整備

（例）災害時に被災者情報を迅速に把握し、安否確認や生活再建の手続きの迅速化を行う。

9

基本計画の素案 第4章

2 暮らしの質の向上

・証明書コンビニ交付

（例）マイナンバー制度に伴うマイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストアにおいて、住民票の写し等を交付するサービスを実施する。

・公共料金・税金等のコンビニ収納やネットバンキング連携

・公共施設利用予約・支払いのオンライン化

3 地域力の強化

・空き家・空き店舗対策

・高齢者支援（見守り）

・地域ボランティア活動データベース

10

基本計画の素案 第4章

4 産業の振興

- ・農林水産情報の提供
- ・観光情報の提供
- ・ICTを活用した商工業の活性化支援

5 行政のオープン化・効率化

- ・電子調達・電子入札
- ・医療機関との情報連携
- ・オープンデータの提供

6 社会とICTの調和

- ・市民向けICT講習会の開催（スマホ・ネットモラル）
- ・地域SNS
- ・ICTを使った国際交流

11

基本計画の素案 第5章

第5章 計画推進への取り組み

1 計画の推進体制

- ・推進体制を表または図で記載

2 計画の進捗管理

- ・進捗管理方法や計画の振り返り・評価方法等を記載

12